

凸版印刷株式会社 住宅ローン契約電子化サービス（1/3）

< サービスの概要 >

凸版印刷株式会社は、公的個人認証サービスにおける総務大臣認定の取得を受け、
マイナンバーカードによる公的個人認証サービスを活用した
契約電子化サービス「Speed Entry Trust」の提供を2017年4月より開始しました。



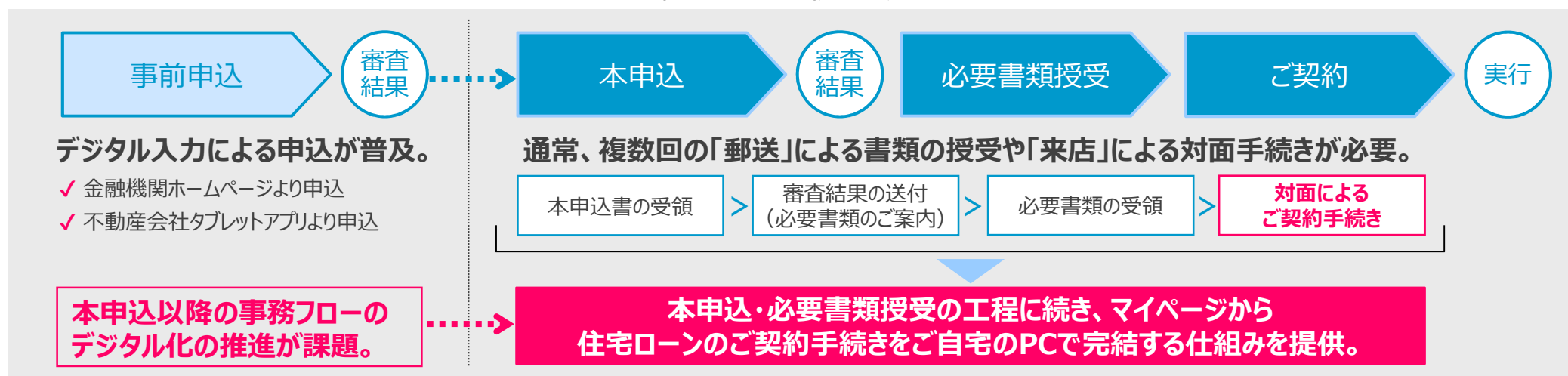
契約電子化サービス「Speed Entry Trust」

公的個人認証サービスを活用したオンライン上での本人確認と電子署名により、
契約書類の授受や実印の押印、印紙の貼付が必要であった従来の契約プロセスを電子化し、
契約手続きのペーパーレス化・印鑑レス化を実現するサービス



第一弾として、住宅ローン手続きにおける「金銭消費貸借契約の電子化サービス」よりからスタート

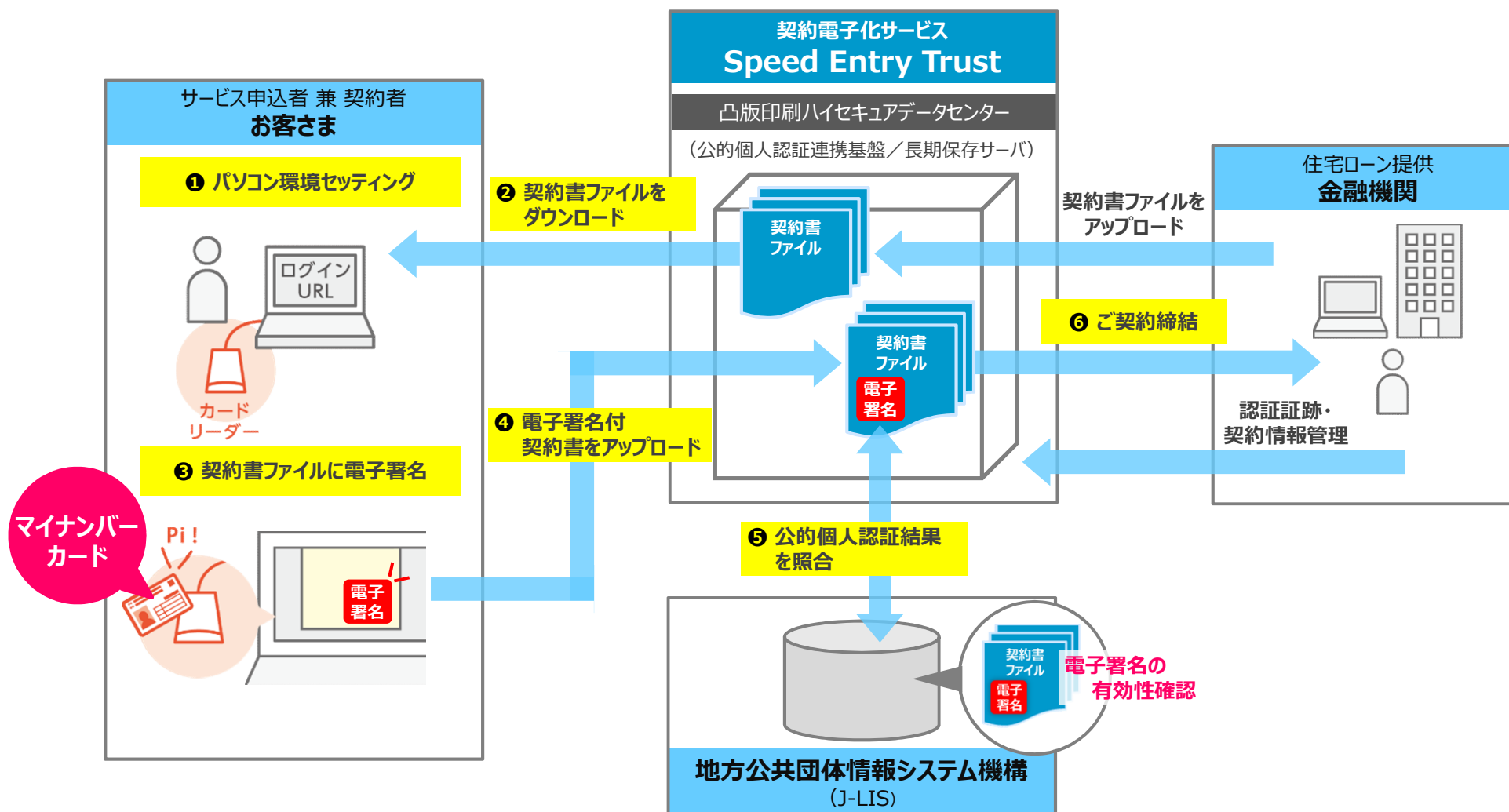
— 住宅ローン手続きの流れ —



凸版印刷株式会社 住宅ローン契約電子化サービス（2/3）

＜ 住宅ローン電子契約の流れ ＞

お客さまがマイナンバーカードをパソコンに接続したICカードリーダーにかざすことで、金融機関によりアップロードされた契約書（電子ファイル）に対し、お客さまが電子署名を行います。



凸版印刷株式会社 住宅ローン契約電子化サービス（3/3）

< 期待される効果 >

オンライン上での本人確認と電子署名によるご契約手続きのデジタル化により、
お客さま（利便性向上）と金融機関（業務効率化）の双方にメリットを提供します。

— お客さまのメリット —

より
便利に

来店不要

印紙代 0 円

マイナンバーカードで
かんたん&スピーディー

より
安全に

— 金融機関のメリット —

顧客
メリット

ペーパーレス化による
業務効率化

郵券代・契約書保管
コスト削減

マイナンバーカードによる認証
コンプライアンス強化

事務
効率化

Speed Entry Trust 導入による住宅ローン手続きの変更点

手続き内容		現状	本システム導入後
本申込	手続き場所	銀行店舗・郵送	>> ご自宅のPC
	申込書	紙面記入 + 押印	>> ペーパーレス
	審査必要書類	現物のご提出	>> 電子ファイルのアップロード
ご契約	手続き場所	銀行店舗	>> ご自宅のPC
	契約書	紙面記入 + 押印	>> ペーパーレス（電子署名）
	印紙貼付	要	>> 不要

契約電子化サービス

お問合せ先：凸版印刷株式会社 情報コミュニケーション事業本部 FinTech事業開発部 高洲宛て (kotaro.takasu@toppan.co.jp)

凸版印刷株式会社

本人確認コアアプリとマイナンバーカードによるオンライン完結型の本人確認（1/2）

< サービスの概要 >

本サービスは、オンライン取引におけるスマートフォン利用率の急速な拡大に伴い、
前頁でご紹介した公的個人認証サービスを活用した電子契約基盤を用いて、
公的個人認証により、非対面におけるオンライン完結型の本人確認手段を提供するものです。



マイナンバーカードの読み取りが可能な対象スマートフォン（地方公共団体情報システム機構により認定された機種）に「本人確認コアアプリ」をダウンロード、金融機関が提供する口座開設アプリ等の業務アプリケーションから本アプリを呼び出し、お申込手続きの一環として公的個人認証を行います。

公的個人認証結果に基づく氏名・性別・生年月日・住所から成る基本4情報を申込情報に還元することで、住民基本台帳において有効な情報に基づいたお申込手続きが可能となります。

**マイナンバーカードによる公的個人認証は、
現在の犯罪収益移転防止法により認められているオンラインでの本人確認方法となっています。**

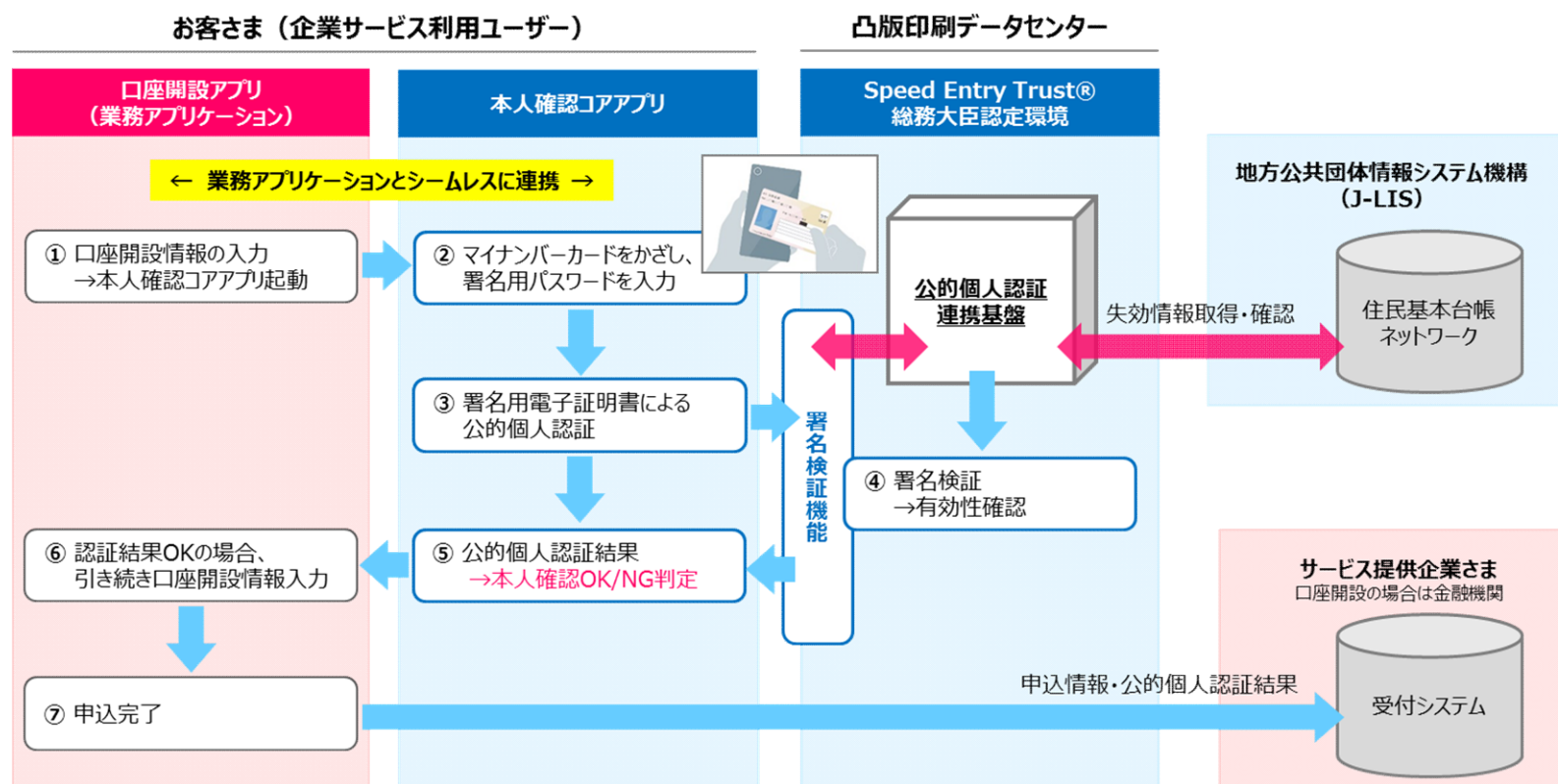
凸版印刷株式会社

本人確認コアアプリとマイナンバーカードによるオンライン完結型の本人確認（1/2）

<オンラインでの本人確認によるメリット>

従来、本人確認書類の提示を受け目視による本人確認業務を行っていた金融機関は、ユーザー操作で本人確認が完結することから、バックオフィス業務の大幅な効率化が図れます。また、公的個人認証により本人限定郵便による本人確認の補完業務が不要となることで、郵送コストの削減にも寄与します。

| 本人確認コアアプリを活用した業務フロー（口座開設の例） |



お問合せ先：凸版印刷株式会社 情報コミュニケーション事業本部 FinTech事業開発部 高洲宛て (kotaro.takasu@toppan.co.jp)